

舵はしっかりと握って

演劇の魅力にとりつかれ不覚にも演劇に関わり、演劇の深さに気付かぬまま深みにはまり、もがき苦しみながら、まだ、舞台の板にしがみついて来た。そんな仲間が愛おしい。

「演劇大学」と云う風が一昨年は秋田市に、昨年は豪雪のなか横手市(蔵の町・増田町)に、そして今年は康楽館(国指定重要文化財)のある「小坂町」に吹いてくる。
今ですよ！ 帆を広げて風をいっぱいに受けて前進しましょう、舵はしっかりと握って。

東日本大震災のあと、初めて東北の地で開催される「第29回国民文化祭・あきた2014」の演劇フェスティバルも11月1(土)2日(日)に小坂町康楽館が会場です。
「演劇大学」開催の為にご尽力頂いた方々に感謝しながら・・・
多くの、演劇の魅力につかれ仲間達が集い、その帆にいっぱいの風を受けとめてくれることを祈念しています。

秋田県演劇団体連盟 理事長 坂本好逸



講師



小林 七緒 Nanao Kobayashi
俳優、演出家。早稲田大学法学部卒業。1998年より流山児★事務所に参加。2000年9月より1年間、文化庁在外研修員としてカナダ留学。帰国後「若手演出家コンクール2001」で最優秀演出家賞を受賞。主な演出作品に『夢謡話浮世寝間』(流山児★事務所)『標的家族！』(社団法人日本劇団協議会)『7ストーリーズ』(文化庁芸術家在外研修の成果)『桜の園』(韓国・アジア演出家展)などがある。日本演出者協会理事。



小椋 直人 Naoto Kokaji
能楽師大藏流狂言方。公益社団法人能楽協会会員。日本大学芸術学部在学中より俳優として活動開始。様々な舞台への参加の他、大河ドラマ「新撰組！」など映像作品にも多数出演。その他、ナレーターとしても活躍。その中で狂言と出会い、内弟子として、二十五世宗家大藏彌太郎及び千太郎に師事。平成16年、小舞「土車」にて初舞台。平成23年、伊勢神宮にて「末広がりを」を抜く。現在、大藏千太郎が主催する大藏狂言SHIN〜千太郎組メンバーとして、能楽堂での公演活動はもちろん、全国各地での狂言鑑賞会や学校訪問、海外公演など、伝統芸能「狂言」の普及に邁進している。



安倍 眞 寿美 Masumi Abe
声のグループ・ひいらぎの会主宰。元ABSアナウンサー。NPO日本朗読文化協会会員。「ひいらぎの会」として朗読活動。春は文学作品を「語りの時間」、秋は「大人のための童話の時間」と題し年2回の定期公演を続け、朗読に音楽と演劇的要素を取り入れた朗読舞台を楽しんでもらっている。日本朗読文化協会「朗読の日」に出演、全国の朗読仲間と交流。横手市増田町「蔵の朗読会」や語りと箏と舞による「源氏物語幻想」、東日本大震災被災地などで朗読ボランティアを行う。



流山児 祥 Show Ryuzanji
流山児★事務所代表・演出家・俳優・声優。1984年流山児★事務所設立、日本演出者協会副理事長。主な演出作品『狂人教育』(ピクトリア国際演劇祭グランプリ)『ハイライフ』(愛知芸術劇場演劇祭グランプリ)『オールドパンチ』(倉林誠一郎賞個人賞)『ユーリントウン』(紀伊国屋演劇賞団体賞)『十二夜』(ピクトリア国際演劇祭優秀賞)。最近作『地球☆空洞説』『無頼漢』など。声優ではアニメ「宇宙兄弟」(NTV系列)の星加正役でレギュラー出演中。



清水 きよし Kiyoshi Shimizu
ヨーロッパのマイムの流れをベースに、日本の伝統的な演技様式を吸収して独自のスタイルを作り上げた。軽やかで透明感のある演技で空間に自在に景色を描き出す。詩情溢れる数多くの作品から「空間の詩人」と呼ばれ、そのユーモアとペースに満ちた舞台は海外でも高い評価を得ている。代表作「幻の蝶」の能舞台での上演、「KAMEN」「KANAWA」など新しい仮面MIMEの創造への試みも意欲的に行っている。



村井 健 Ken Murai
演劇評論。1946年秋田県生まれ、明治大学文学部卒。日本文芸家協会会員、社団法人「日露演劇会議」専務理事、紀伊国屋演劇賞審査委員、テアトロ新人戯曲賞選考委員、首都大学東京非常勤講師、JOKO演劇学校講師。新国立劇場演劇専門委員、05年度文化庁文化交流使(派遣国ロシア)、NHK「シアター・コレクション」オフィシャル・アドバイザーなどを歴任。著書『シチュアション』(五柳書院)、『〈要点〉日本演劇史』(新国立劇場情報センター)、編著『海を越えた演出家たち』(れんが書房新社)ほか。



新田 満 Mitsuru Nitta
1948年、岩手県湯田町(現西和賀町)生まれの現在66歳。湯田町役場職員に採用され、1993年に建てられた演劇専用の「銀河ホール」演劇プロデューサーとして15年間従事。国民文化祭いわて、国際演劇祭、地域演劇祭などを手掛ける。また、高齢者演劇、小中学校の演劇講座と発表会を定着させ、世代、地域を越えた演劇づくりを続ける。現在、特定非営利活動法人「芸術工房」理事長、日本演出者協会会員。岩手県北上市在住。

●演劇大学とは、日本演出者協会が演劇の振興の一環として、国内外で活躍する演出家を招き、短期集中的にセミナーやワークショップを日本各地で開催しています。演劇を創り、勉強し、語り合うプログラムを実施し、発表会など行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体験できる機会となっています。

講座

実技Ⅰ 3日間で作品を創ろう。最終日、発表会。

一般・学生 講師:小林七緒

■参加費／2000円 ■定員／20名 ①24日 19:00～21:00
■内容／俳優の個性を最大限に生かした ②25日 9:00～16:30
演出に定評あり。各地のワークショップ ③26日 9:00～12:00
で人気の講座！ ④13:00～発表会
※3日間連続の受講が原則です。詳しくはお問い合わせください。

実技Ⅲ 能楽・狂言にふれてみよう！

一般・学生 講師:小椋直人

■参加費／各回1000円 ■定員／20名 ①25日13:00～16:30
■内容／わかりやすい狂言の鑑賞を手引 ②26日 9:00～12:30
きします。狂言に登場するおもしろいキャラクター達(蟹の精・蚊の精・神鳴)等を知ろう。スリ足~発声など実際に体験。※足袋をご用意ください。

実技Ⅳ 朗読について考えてみませんか

一般・学生 講師:安倍眞寿美

■参加費／1000円 ■定員／10名 25日 13:00～16:30
■内容／同じようで違う演劇と朗読。違うようだけど似ている演劇と朗読。小説、童話、詩や随筆、昔ばなしなど、朗読のジャンルも様々です。ことばを声にして作品世界を伝えることの楽しさ、難しさ、奥深さを考えてみませんか。

シンポジウム 身近かにある演劇環境を考える

■基調講演 講師:流山児祥(日本演出者協会副理事長)
地方の演劇環境はこれでいいのか？まずは、寺や野外で公演する流山児祥の視点をのぞき、皆で語りましょう。
■シンポジウム
パネリスト : 村井 健
高木豊平(秋田県演劇団体連盟顧問)
坂本好逸(秋田県演劇団体連盟理事長)
コーディネーター:新田 満(NPO法人「芸術工房」理事長)
26日 13:30発表会後

スケジュール															
日	会 場	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	
10/24(金)	教室A											受付 実技Ⅰ(小林)			
	教室B											受付 実技Ⅱ(清水)			
10/25(土)	教室A	実技Ⅰ(小林)													
	教室B	実技Ⅱ(清水)													
	教室C					受付	実技Ⅲ(小椋)								
	教室E					受付	実技Ⅳ(安倍)								
	体育館、他	康楽館ガイドツアー				観劇「バッティングシアター」公開稽古				お風呂タイム		交流会			
10/26(日)	教室A	実技Ⅰ(小林)													
	教室D	受付 座学Ⅰ(新田)													
	教室E	受付 座学Ⅱ(村井)													
	和室	実技Ⅲ(小椋)													
	体育館	観劇「バッティングシアター」公開稽古				発表会／シンポジウム／総評／閉会									

25日

明治の芝居小屋 康楽館ガイドツアー
9:00～ 康楽館玄関集合《演劇大学参加者のみ入館無料》
※シャトルバス利用で午後の講座に参加できます

25・26日

勝手にビデオ鑑賞会
終日 音楽室ほかで連続上映
首都圏などで活躍する演劇人の最新舞台をビデオ放映

実技Ⅱ パントマイムに挑戦！！

一般・学生 講師:清水きよし

■参加費／①24日:1000円 ②25日: ①24日 19:00～21:00
2000円 ■内容／舞台に立つ事を楽しみ ②25日 9:00～15:00
みにしている人、日頃の運動不足の解消のために身体を動かしたいという人、どなたにもパントマイムの基礎から丁寧に指導しますのでお気軽に参加して下さい。

座学Ⅰ ホールが地域を変える

一般・学生 講師:新田 満

■参加費／各回1000円 ■定員／30名 26日 10:00～12:30
■内容／演劇プロデューサーとして、地域及び世代を越えた演劇づくりをした「銀河ホール」の事例と、現在、NPO法人「芸術工房」理事長として、公共ホールとNPOが連携している「さくらホール」の運営について考察します。

座学Ⅱ 日本の演劇史

一般・学生 講師:村井 健

■参加費／500円(資料別500円) ■定員 26日 10:00～12:30
／30名 ■内容／日本・アメリカ・ロシアの演劇環境と差異&課題について、演劇史を交えての講座となります。

観劇 稽古場をのぞいてみよう

一般・学生

秋田県演劇団体連盟 創立45周年記念公演
「バッティングシアター」公開稽古
国民文化祭の11月1日(土)14:00 25日(土) 13:00～17:00 体育館
に上演される。秋田県の伝承をモ 26日(日) 9:00～12:00 体育館
チーフにした芝居作りをする二 ■参加費／無料
つの劇団の物語の公開稽古です。

●講義の詳細は日本演出者協会にお問い合わせください。